

七月スカーとしん

六月は 困ったこと どうしようも

ないことがつづいた

人生 いろんなことかひるのけ ありりやえ

たのには シヨウジ だつた

今月はいい七月らしい

たのしかつた

花のりるころの字原 ちう一度見るにとん

すう

それで急接点 たのしくなるらう

おやすみのことだ

花かいいのし

だつたう 毎月 ひと鉢 花をととや下

もうえぼし と言ふ

それほ その人の考えだ

花をととやう もううのと

新産を花いっけいにする はちかう

先白わかろた 足木はたうるん する

花をしら

足の幼きか原とるうらり

にうたう

とこかつかきねはいいでしよ

つかすてき

足木つかえなわつ尻ろ どうちるる
なりお

戸とんどの人ほ

年より存んか 何も知ろ存んし

と思つていろ ぶかち目録でいの

新築に壊しつゝくわいのほ ぶく一部の人

在存そのへるんしやもて日はすむせ存の

ハイレハイレ と書きしお存の

七月 舞たいいにと存んてす

これですごせ ぶろ ぶろ としきう

2024
7/2